

三週間後に開会が迫るサッカー・ワールドカップ（W杯）をよそに、一人の選手の去就に注目が集まっている。その名は、アンドレス・イニエスタ（三）。スペインが生んだスーパースターだ。彼がJリーグに来るかもしれないと多くのファンが盛り上がる。が、世の東西でネタにされるほど「地味」なイメージもあって、一般の知名度はいまひとつ。どんな選手か、日本に来たらどれほどの驚きか。知らない人向けに探った。

「実際にイニエスタが日本に来て入団記者会見でしゃべらない限りは、信じられない限りは、信じら

知らない人のため 特別講座

W杯南アフリカ大会の決勝でゴールを決めるイニエスタ選手（三）共同



イニエスタ

J入り?の衝撃

オーナーもすごい」。ヴィッセル神戸サポーターが集まる店として知られる神戸市のスポーツカフェ「スボルテリア」代表の安永英治さん（四）は朗報を待つ。

イニエスタ選手は、世界屈指の名門クラブ、スペイン一部のFCバルセロナ（バルサ）を今シーズンで退団。神戸への移籍が濃厚と報道されている。

どんな選手なのか。安永さんは、バルサのファンクラブ「ペーニャ」の神戸支部代表も務めている。そのイニエスタ選手評は、「陣地の中盤を務める選手として世界最高。テレビで流されるハイライトシーンの一つ前の流れをつくる」と絶賛だった。

サッカージャーナリストの大住良之氏も高く評価。「昔のマラドーナ、今のクリスティアーノ・ロナルド（リアル・マドリッド所属）やリオネル・メッシ（バルサ）のような、いきなり一点取ってくる怪物ではない。しかし、チームプレーを構成する天才だ」と言う。

バルサで二十二年プレーし、国内リーグで優勝九回、欧州チャンピオンズリーグでの優勝四回。スペイン代表でも中心選手で、二〇一〇年のワールドカップ（W杯）南アフリカ大会で

は、決勝戦で決勝ゴールを決め、W杯でのスペイン初優勝を果たした。桁違いの実力と輝かしい実績。イニエスタ選手にはもう一つ特徴がある。「スター性の面で地味である」

（大住氏）ことだ。身長約一七〇センチと小柄で、ロナルドのような「イケメン」とは言い難い。一年に來自した際には、東京で自然に地下鉄に乗っている様子の写真が話題になった。特報部にも知らない記者がいた。そこで、日本に来るとすればどれほどの出来事なのか、ファンに語ってもらおうと町に出た。向かった先は、W杯で日本戦があると、お祭り騒ぎになる東京・渋谷だ。

「目の前に空から一兆円が降ってくるぐらい。すごいすぎる」。武蔵野市に住む美容師の三好海登さん（三）は声がうわする。サッカーの経験があり、「瞬時の判断力、体力、思考力。司令塔に必要な力がすべてそろっている」と絶賛する。

イニエスタ選手を「中国の三国志に登場する天才軍師の諸葛孔明だ」と例えるのは埼玉県川口市の会社員金子貴志さん（四）。「縁の下力持ちで、チームに欠かせない存在」だからだ。Jリーグ入りするとすれば、「EXILE（エグザイル）にジャスティン・ビーバーが入るぐらい、あり得ない」と横浜市の大学二年生、長谷川将虎さん（二）も。千葉県浦安市の会社員古川哲さん（三）は「マイケル・ジャクソンが生き返るぐらい。野球で言えばイチロー選手。同じようにイニエスタ選手はサッカー界で別格」。千葉市の大学三年生、大久保陸さん（三）は「世界中が注目している選手。ブラジルの元サッカー選手のペレみたいな、神のような存在」と語った。

W杯優勝の立役者 年俸30億円?

EXILEにJ・ビーバー入るよう